

みてんか'

まつさか市議会だより

vol.89
2022.3.1

「みてんか」は電子ブックやPDFでもご覧いただけます。



マジメで
面白くない
報告ですが…

11
月
定
例
会

議
決
結
果

委
員
会

一
般
質
問

議
会
か
ら
の
お
知
ら
せ

一般質問	6
議会報告会 ～YouTubeで配信します～ ...	18
タブレットでペーパーレス化！ (議会改革)	19



令和3年度松阪市一般会計補正予算(第10号)など
34議案を可決・同意

議会がチェック!



令和3年11月定例会は、11月24日から12月16日までの23日間の会期で開かれました。一般質問は11月30日、12月3日、8日の3日間、22人の議員により行われ、12月8日に議案3件、最終日に議案1件が追加上程され、議案34件が討論・採決され、原案どおり可決・同意しました。

討論のあった議案

議案
第117号

一般会計補正予算(第10号)

【社会保障・税番号制度システム改修事業費】
6,072,000円(事業費9,998,000円→16,070,000円)

賛成多数
可決

反対
討論

社会保障・税番号制度の改修であり、医療機関からのデータ取込みなどのシステム改修ではあるが、健康保険との連動等、実績に個人番号制度の強制につながる可能性があると考えられ反対する。

議案
第147号

一般会計補正予算(第12号)

賛成多数
可決

反対
討論

職員給与減額条例の予算の具体化について反対する。

また補正予算の計上方法についても反対する。

なぜなら、特別会計や企業会計には提案されず、一般会計だけに計上されること、また賛否が分かると予測される予算(職員給与の減額と松浦武四郎記念館のリニューアルオープン)が1つに提案されたこと、あえて苦言を呈し反対討論とする。



11月定例会の議決結果

塗りつぶしの●は、賛否が分かれた議案等です。議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。
過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

check!! →



○は全会一致、●は賛成多数

議案番号	件名	審議結果
117	一般会計補正予算（第10号）	●
118	競輪事業特別会計補正予算（第2号）	○
119	国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○
120	介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○
121	後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	○
122	簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	○
123	農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	○
124	水道事業会計補正予算（第1号）	○
125	公共下水道事業会計補正予算（第1号）	○
126	松阪市民病院事業会計補正予算（第3号）	○
146	一般会計補正予算（第11号）	○
147	一般会計補正予算（第12号）	●
149	一般会計補正予算（第13号）	○
127	工場立地法に基づく準則を定める条例の制定	○
128	飯高高齢者認知症対応型共同生活介護事業所条例の廃止	○
129	手数料条例の一部改正	○
130	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	○
131	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○

議案番号	件名	審議結果
132	飯南茶業伝承館条例等の一部改正	○
133	都市計画法に基づく開発行為の許可等の基準に関する条例の一部改正	○
134	教育集会所条例の一部改正	○
135	松浦武四郎記念館条例の一部改正	○
136	松浦武四郎誕生地条例の一部改正	○
137	水道給水条例及び公共下水道使用料条例の一部改正	○
138	松阪市民病院使用料及び手数料条例の一部改正	○
144	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	●
145	職員の給与に関する条例の一部改正	●
148	国民健康保険条例の一部改正	○
150	教育委員会委員の任命	○
139	財産の取得（新最終処分場事業用地）	○
140	町及び字の区域の設定及び変更	○
141	公の施設に係る指定管理者の指定（香肌峡健康の森運動公園）	○
142	公の施設に係る指定管理者の指定（豪商のまち松阪観光交流センター、旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家及び原田二郎邸宅）	○
143	公の施設に係る指定管理者の指定（松阪農業公園ベルファーム）	○

表決がわかれた案件に対する各議員の賛否

議案番号	議員名	政友会					蒼水会					市民クラブ				公明党				会派に所属しない議員									
		中村誠	松本一孝	市野幸男	米倉芳周	坂口秀夫	堀端脩	野呂一男	山本芳敬	森遥香	野呂一平	赤塚かおり	深田龍	沖和哉	濱口高志	東村佳子	吉川篤博	橘大介	楠谷さゆり	中島清晴	小野建二	奥出かよ子	松岡恒雄	小川朋子	殿村峰代	田中正浩	西口真理	海住恒幸	久松倫生
117		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
144		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
145		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
147		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 堀端 脩は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。



総務企画 常任委員会

一般会計補正予算(第10号) 歳入



市民税 (単位：千円)

補正前の額	補正額	計
7,836,626	1,354,741	9,191,367

Q コロナ禍において、個人市民税が増額となった理由は。

A 新型コロナウイルスの影響により一部、所得減はあったが、個人市民税の8割を占める給与所得は影響が大きくなかったことにより、税収を押し上げた。



Q 繰越金計上は約19億円であるが、実質収支額は約27億円であった。この予算処置対応は。

A 当初予算7億8千万円に対し、補正予算時に財源の一部を計上しており、今回、27億円から差引いた額19億9千万円を計上した。

環境福祉 常任委員会



新型コロナウイルス ワクチン接種事業



補正予算額 368,482,000円

Q 接種予約受付の混雑緩和の対策は。

A 2回目接種完了から8か月が経過する方へ週ごとに発送を行い、混雑を避けていく。市に予約を任せると希望した方には、お任せ予約の方法をとる。

国民健康保険事業 特別会計補正予算(第1号)



補正予算額 1,450,000円

Q コロナウイルスに罹患^{りかん}された方の申請者数が少ないと思う。情報の周知はできているか。

A 国保加入者^{ひょうしゃ}で被用者であることが支給の対象条件。市ホームページ、広報まつさかで制度周知を図るが、市では感染者全員を把握できていない。

意見 周知漏れがないように連携強化を。



用語解説 | 被用者…(他人に)雇われている人



文教経済 常任委員会

「コロナに負けるな！ 令和3年産米価緊急下支え事業」

補正予算額 24,530,000円

Q/ 1俵当たり500円の助成とした理由は。

A/ 減収補填^{ほてん}制度に加入されている農業者とのバランスを考慮し、金額設定は「JAみえなか」との協議の中で、営農を継続するのであれば500円が適切であるとの結論に至った。

意見/ 1俵当たり500円の助成がどれだけ成果があったか、しっかり検証してほしい。

中部台運動公園 施設整備事業

補正予算額 11,950,000円

Q/ プール内の^{とまくはくり}塗膜剥離によって子どもが擦り傷を負う事故が多発したが、使用前の安全点検は行っていなかったのか。

A/ 毎朝、開場前に監視員がプールに入り、床面・底面の点検をし、営業中にも1時間おきに目視による安全点検を実施している。



建設水道 常任委員会

総合運動公園施設 受付管理業務

Q/ 昨年度比約300万円の減額理由は。

A/ 勤務時間の見直しなどによる。



▲デイキャンプ場予定地

総合運動公園建設事業

Q/ 総合運動公園建設事業の^{しんちよく}進捗見通しは。

A/ 雨水調整池、デイキャンプ場管理棟、キャンプサイト10区画については、令和4年12月ごろまでに、デイキャンプ場の場外外構整備については令和5年2月ごろまでに完成を予定している。



Q & A 一般質問



※コロナ対策として、質問席、答弁席にアクリル板を設置しています。

11月30日、12月3日、8日に22人の議員が市の執行部に対し、一般事務の執行状況や、将来に対する方針などについて、一人あたり50分（答弁時間含む）の時間制限の中で質問しました。

11/30

野呂 一平
楠谷 さゆり
橘 大介
田中 正浩
吉川 篤博
東村 佳子
米倉 芳周
久松 倫生

12/3

濱口 高志
沖 和哉
森 遥香
中村 誠
小野 建二
西口 真理
松本 一孝
小川 朋子

12/8

殿村 峰代
松岡 恒雄
奥出 かよ子
赤塚 かおり
山本 芳敬
海住 恒幸

一般質問のページの原稿は、本会議での発言を要約し、議員自身が作成したものをそのまま掲載しています。

※QRコードからは、各議員の一般質問の動画をご覧ください。
(別途通信料が発生する場合があります)





蒼水会

のろ かずひら
野呂 一平 議員

重層的な支援と啓発で より良いまちづくり

問 子どもと地域のミライへ向けての話、「愛する郷土に学び大江の未来を切り開く子の育成」の取組み内容は。

答 大江プロジェクトの大江ブランド課が、大江中学校区の特産品であるシイタケをふるさと納税の返礼品にしようと考えた。

問 保育園、幼稚園、小・中学校の重層的な連携と支援は。

答 松阪市学校規模適正化に関する検討委員会からの答申に基づき、基本方針の策定を令和4年度の夏頃と見込んでいる。

問 現在の福祉避難所の指定状況は。

答 28法人と協定を締結し、53施設があり、現在の受入れ予定人数は477人といった状況である。

意見 コロナ禍での感染者対応と同じく、すべての要配慮者が福祉避難所へ避難できるわけではない。

問 救急搬送についての啓発は。

答 市の休日夜間応急診療所などの1次救急の利用方法や、すぐに診てもらえる病院を探す、三重県救急医療情報センターなどの案内、また症状や対処法について24時間相談できる松阪地区救急相談ダイヤル24の情報も掲載し、緊急時の対応について啓発に努めている。

意見 重層的な関わりと支援や啓発で、これからもより良いまちづくりをお願いしたい。



市民クラブ

くすたに
楠谷 さゆり 議員

松阪市の男女共同参画の 推進はいかに

問 本年度4月より人権・男女共同参画課が行政組織から消えたが、女性の人権に関わる相談件数を含め、この8か月間の検証を。

答 ジェンダー平等に関わる相談件数は、本年度は2件、昨年度は0件。DVの相談は、本年度は延べ93件、昨年度は延べ76件。講演会や啓発イベント等の開催はコロナの影響で滞っているが、開催に向け事業実施を図っている。

問 松阪市の部長級職員で女性はいない。

答 引き続き女性登用を推進する。

農業振興地域の 耕作放棄地はどうする

問 農振法の指定を受けているが放棄地となっている農地があり、早急な指定解除を要望している。どうしたらいいのか。

答 一般管理は半年ごと、特別管理はおおむね5年ごとに見直している。ホームページ、広報、自治会での説明の周知を徹底していく。各地域の農地利用最適化推進員にも相談して欲しい。

問 荒廃の進んだ放棄地の活用法を市はどう考えているのか。

答 農地の借手と貸手のマッチング制度の構築、耕作放棄地の農地としての新たな展開の研究を進める。



市民クラブ

 橘 大介 議員
たちばな だいすけ


香肌イレブンに巨大風力発電の事業 地市長の考えを問う

問 香肌イレブン売出しのためにいろいろなPR活動を行ってきたが、風力発電が計画されれば、今までの努力は無駄にならないのか。

答 どこにどういうふうに住てられるかは、今のところ分からない。まつさか香肌イレブンにどう影響があるのか今後の推移を見守る必要がある。

問 3つの住民自治協議会から風力発電計画に対する要望が出された。市長の考えは。

答 今回出された要望書は重く受け止める。地域の方々が、計画に対して危惧をしていることについては十分理解している。環境影響評価委員会を開き、意見を聞きながら、有識者の意見を前提に市長意見をまとめていくことになる。

松阪市を元気にする効果的な 経済支援策、家計支援策とは

問 経済支援策として効果的なのは、紙商品券なのか、デジタル商品券なのか、論争になっている。紙とデジタル両方同時期に行ってみては。

答 両方同時の支援策は考えていない。



その他の質問 / 南海トラフ大地震について
松阪市特有の課題とは /



会派に所属しない議員

 田中 正浩 議員
たなか まさひろ


市管理の公園除草清掃作業を なぜ自治会にやらせるのか

問 公園のほとんどは自治会や地域住民が維持管理している。なぜ桜団地だけ公園係が清掃除草の委託を受けているのか。

答 桜町公園は県の住宅供給公社から市に移管を受けた。詳しい経緯は分からない。

問 市は民間の大型開発団地の公園はやってくれない。県ならやってくれる。この状況を聞けば、みんな怒ると思う。できない時は業者に頼んで清掃活動をしている。その辺はどのように思うか。

答 宅地開発により造成された公園は開発の条件として地域での管理をお願いしている。県から移管を受けた桜町の公園については何の資料も残っていない。

問 桜町公園を市で行っていることに文句は言わない。古い団地は高齢化で公園の維持管理だけで大変である。公園の維持管理を何とかしていただきたい。

答 高齢化社会により、除草清掃等の美化活動が困難になってきている。地域の皆さんが安全第一で無理のない美化活動を実施していただき、のり面の草刈り作業についてもどのように維持管理していく方法があるか、他市の事例等も調べて、今後検討する。

意見 高齢化社会はまだまだ進行していく。大型公園の維持管理を行政側も考えていただきたい。





市民クラブ

よしかわ あつひろ
吉川 篤博 議員

教育・保育の充実

問 保育所、幼稚園、小中学校での「学校生活アシスタント・メディカルサポートアシスタント・母語スタッフ」を必要としている全ての学校・園に配置することや、人員を増やすことはできないか。

答 各校の現状や子どもの様子等の実態を把握するとともに、配置については、学校規模適正化等に関する検討委員会での提言を踏まえて検討を進めていきたい。

問 空調設備が未設置の特別教室等への今後の設置の見通しは。また、老朽化した校舎・体育館の改修の計画は。

答 現時点においては特別教室等への空調設備の設置は計画していない。校舎や体育館などの施設の老朽化が進んでおり、機能面や安全面での老朽化対策が喫緊の課題で、子どもたちの安全・安心を最優先課題として、財政状況も見据えながら優先順位を定めた上で、教育環境の向上に努めていきたい。

問 コロナ禍の今だからこそ、未来の松阪市を生きる子どもたちのために、手厚い支援が必要と考えるが、教育予算の増額について市の考えは。

答 教育における不^{ふえき}易と流行を踏まえた予算編成をさせていただきたい。

意見 松阪市に生きる子どもたちが、自信を持って教育に専念できる環境をつくり上げていただきたい。教育予算の確保・充実をお願いしたい。



市民クラブ

ひがしむら よしこ
東村 佳子 議員

文化と歴史を生かしたまちづくり

問 公民連携窓口共創デスクの実績内容は。
答 実績は38事業者より50提案あり、うち18提案が実際の具体的な取り組みに至り、うち10団体と連携協定を締結。内容は市政改革課に提案窓口を一本化。関係する担当課に情報提供し、確実な橋渡しをし、ウィンウィンの関係となるよう会話を重ね調整し実現を図っていく。

問 大企業ではない小さな商店は。

答 個人事業主も連携して一緒に実行に移せるような提案であれば可能。

意見 お互いが助け合える仕組みは大切。後々起業したい若い人など幅広く応える取り組みになっていくといい。



住んでよかったと思えるまちの実現

問 次世代のまちをつくる子どもたちの郷土愛を育む仕組みや取り組みは。

答 副読本で学習した後、実際に自分の目で確かめたり体験活動を取り入れて肌で感じながら学習を深めること。地域ならではの産業や文化に触れること。また、地域の事象に問いを持ち探求していく活動。ICTの活用で発信する力を育むこと。

問 次世代に残すべき思いの方向性は。

答 地域との連携の中での様々な体験が学びに繋がるよう、成長を促す郷土教育をしていく。

—/ その他の質問 /— ・松阪市ブランド大使の選定方法や活動内容 /



政友会

よねくら
米倉 よしちか
芳周 議員

観光交流施設の「みなし法人」制の在り方を問う

問 個人事業主は法人ではなく、事業を行うため、法人とみなした扱いをする。このことを「みなし法人」と言うが、何ら法人との差はない。市の観光交流施設の指定管理者で、法人化していない運営者が「みなし法人」の扱いを受けている。その運営者が、この度のコロナ禍における持続化給付金の申請を行ったところ、法人番号がないことを理由に、申請が許されなかった経緯がある。この状況について市として対策案はあるのか。

答 市として、指定管理者が施設を運営するにあたっては、法人格を求めているわけではない。給付金の対象は、まず法人化していただくことが第一である。

森林環境譲与税使途の基準は

問 森林環境譲与税は、災害防止策を図るため森林整備に必要な財源を確保することで発足したものであるが、令和3年度の使途については間伐事業が少なくなっている。森林整備以外のものも使っていることに理解はするが、真ん中に森林整備というものを置くべき。使い方の基準はどのように。

答 森林施策は、木材が利用されて成り立つものである。森林環境譲与税を使い、川下の部分、いわゆる木材利用に対し、助成事業を始めている。川上・川下、両方も両輪として事業展開を行う予定。



会派に所属しない議員

ひさまつ
久松 みちお
倫生 議員

乱開発、環境破壊の風力発電は再生エネルギーの障害に

問 飯高地域の風力発電は、いきなり計画を示してイエス・ノーを問うやり方。現地の同意がなくても事業を進めることができるということか。住民の皆さんの要望書で、行政としての予防策の検討をお願いしているとある。どう答えるのか。

答 地域の協力がなければ現地調査はできない。地権者や地域の合意を得られなければ、事業実施は成りえないと考える。事業説明会でも、地域同意がないと進めないという回答もあったと思う。

意見 市行政の立場が問われる。

国民健康保険の市民負担軽減へ、具体化を求める

問 決算の環境福祉分科会で実質収支が増えたことで被保険者への還元等を求める声が他の会派からも幅広くあった。嬉しいこと。どういう方法を検討するのか。

答 令和4年度当初予算に向け検討している。

大きな意義がある「人権保育基本方針」の改定

問 2014年に本市は大きな転換があった。それに即した内容の人権保育基本方針ができた。非常に大事な到達点だと思っている。後戻りはしないか。

答 後戻りすることなくきちんと対応したい。社会情勢は改變してきていると確実に言える。



蒼水会

はまぐち たかし
濱口 高志 議員

市民はごみの散乱に困っている！

問 コロナ禍でおうち時間が増え、家庭ごみが増えた。祝日でごみ回収が無いと、次の回収日にごみ収集庫に入りきらず、外に置かれたごみをカラスがつつき、周りに散乱している。祝日に関係なく回収できないのか。

答 人件費、民間委託を考えると難しいが、今後の課題として研究する。

意見 ごみ収集庫は背の高い鉄製の扉のものに置き換わりつつある。これを促進するために補助率を上げることも検討いただきたい。



▲背の高いごみ収集庫

松浦武四郎記念館への
移動手段の検討を！

問 松浦武四郎記念館は令和4年4月にリニューアルオープンする。平日は、たけちゃんハートバスがあるが、土日祝日の移動手段を何か考えてないのか。

答 コミュニティバスの増便は厳しい。

意見 タクシー料金の補助や、レンタサイクル等も検討していただきたい。



蒼水会

おき かずや
沖 和哉 議員

市庁舎のあるべき姿とは

問 感染症対策として自動手指消毒器への切り替えや体温測定器の設置はどうか。

答 消毒器は自動のものに切り替える。体温測定器については研究したい。

問 枯れたグリーンカーテンは何のために維持しているのか。

答 平成23年度に耐震工事の業者を選定した際の技術提案書に含まれていたことで設置している。

意見 抜本的に見直し、松阪産木材の格子で覆えば、飯南・飯高の宣伝にもなり、見た目も粋である。研究してほしい。

障害者差別解消法から5年
オストメイトトイレの状況は？

問 市の公共施設においてどれだけのオストメイト対応トイレが増えたのか。

答 13施設14か所を新築や改修に合わせて設置した。

意見 配慮義務があるのに三雲・飯南・飯高の振興局も未設置。改善を期待する。

けがゼロのための維持管理
～屋外運動・スポーツ施設～

問 維持管理の甘さから怪我を誘発するのではと懸念する。グラウンド等の維持管理基準や計画、マニュアルは。

答 特になく修繕も応急的であり、整備も行き届いていない。中長期的な計画を検討し、年間スケジュールを立てていく。



蒼水会

もり はるか
森 遥香 議員

水辺の安全教育は通年必要 浮かば助かる！冬の釣りも注意

問 着衣水泳やライフジャケットを活用した水辺の事故防止の指導状況は。

答 コロナ禍前は市内36の小学校中、33校が着衣水泳を実施。ライフジャケット活用を体験学習で行っている学校もあった。コロナ禍では、令和2年度全学校で水泳中止、令和3年度は1校のみ水泳を実施した。

意見 コロナ禍で子どもたちが直接水に触れて危険性を学ぶ場が少なくなっている。外部指導員の検討、市内すべての子どもたちに水辺事故防止、ライフジャケット体験学習が平等に行われてほしい。

出逢いが生まれるまち、松阪 話題性と郷土愛溢れる婚活を

問 行政が行う取組みは。

答 12月26日の「ぶらり松阪まち歩き婚活」や継続して出会い創出事業を行っている。松阪の婚姻数は、平成20年885件、平成30年には652件と減少傾向にある。出会いの場が少ないと、市長と語る会で意見を聞いている。出会える場を紹介したり、つくったりしていく。

意見 行政の強みを生かし地域の魅力に特化した出会い創出事業を3つ提案したい。
①社会課題を同時解決！松阪式ご縁結び（独身者ボランティア協働×婚活）
②市長におまかせ！松阪愛向上型婚活（市長がアテンド、松阪の魅力を感じる婚活）
③現在事業を継続し信頼に繋げる。



政友会

なかむら まこと
中村 誠 議員

風力発電計画 飯南ウインド ファーム発電所計画の現状

問 計画が12基から8基に減ったことは認識をしているが、その後の事業はどのようなになったのか。

答 令和3年11月26日に事業者の訪問があり、平成30年8月に出された準備書で示された基数を8基から6基に減らすことを考えており、そのうちの2基が市有地とのこと。

問 その内2基が市有地ということは、市では調査に関して立入りを認めたのか。

答 当時どこで調査があったのか、市のほうで許可をしたのかということについては、資料を準備しておらず、回答できない。

意見 市有地であれば関連事業も含めて使わないように改めて意思をしっかりと持っていたいただきたい。

今回、^{はちす}蓮ウインドファームは60基だが、飯南のように規模を縮小していき、方法書、準備書と進めていくのではないかと危惧している。



—/ その他の質問 /— ・聞こえづらい防災無線
・市施設使用料等の見直し /



公 明 党

おの けんじ
小野 建二 議員

本館全面完成から

26年経過している松阪市民病院

問 ①狭い駐輪場に新たな駐輪場スペースの設置、②視覚障がい者用誘導ブロックの取り換え、③総合案内前待合スペースの椅子の入れ替え、④施設案内のカラーリングとピクトグラム等の活用、⑤病院内の自動販売機のユニバーサルデザイン等への変更、⑥入院支援センターの個人情報も守りながら、退院相談も含めた入退院支援センターへの改装等について、対応してはと考えるが、どうか。

答 さまざまな改善に向け検討したい。通告を受けた後、市内2つの基幹病院に出向き、指摘項目を中心に認識や考え方を共有する機会も持った。これにより他の病院にも少なからず影響を及ぼし、この地域の病院における患者様等の利便性が向上していくのではないかとと思う。

ヤングケアラー早期発見と

特定外来生物アライグマの捕獲

問 ヤングケアラーを適切な支援につなげるため、未来を担う子どもたちのため、さまざまな補助制度を活用すべきであるが、考えは。

答 児童の状況等鑑み、研究を進めたい。

問 猟友会と住民自治協議会が連携し、猟友会の負担を軽減してはと考えるが、どうか。

答 地域の皆さんの協力なしに、成し得ない分野。住民自治協議会と連携しながら進めていければと考える。



会派に所属しない議員

にしぐち まり
西口 真理 議員

松阪公民館はどうなるのか？

市の責任を問う

問 商業施設のマームは休業になる。契約期間の令和6年3月31日までは公民館活動は継続できるとの答弁だが、それ以降は解体の可能性も大きい。公民館はどうするつもりか。市の計画は。

答 まだ商業施設側に話をいただいていない。これからも協議を進めていく。

問 大事な公民館の運命が民間企業の判断次第でどうなるか分からない状況に疑問を感じる。改修費が約5,800万円。当時から懸念や反対の声があった中、強引に移転した結果ではないのか。見解は。

答 移転の際の投資が無駄にならないよう、相手にも思いをお伝えする。公民館活動を継続していくことが市の責任である。

風力発電所建設計画に対する

市の姿勢はこれで良いのか？

問 市長の「中立」発言は納得できない。市としての意見はないのか。飯高の山々の尾根に180メートルの巨大風車が何十基も建つことを「良し」とするのか。

答 行政は公明、公平の立場が必要である。松阪市としてこの問題に関して意見を述べることはない。

意見 3つの住民協議会から要望書が出され、5自治会で反対の決議が取られた。地権者も立ち入らせないと言っている。民意は明らか。早い段階で住民に寄り添った発言をしていただきたい。



政友会

まつもと 松本 一孝 議員



「空き家等と関連する税」 に関すること

問 松阪市空家等対策計画の期間が2022年までとなっているが、今後も見直しはされるのか。また既存の計画以降は空家調査はされているのか。

答 計画期間を5年としていることから、2023年度から2027年度までの改定を予定している。また既存の計画以降は空家調査はしていない。

問 計画の目標に達しているか。その目標を基準に次回、計画目標を決めるのか。

答 現計画地では把握できていないところもある。単純な引き算だけでは少なくなったものともいえず、今後の課題である。

問 登記簿上所有者が建物と土地が違う場合、土地の所有者にも指導はされるか。

答 土地の所有者には指導はされない。

問 特定空家で固定資産税の住宅用地における課税標準特例措置が除外されるのはどの時点か。

答 勧告を行った年の翌年から除外される。

問 相続放棄された場合、誰に課税されるのか。また誰が管理するのか。

答 課税免除という形で処理している。相続放棄がなされて管理者がいない場合は、放置されている形になる。

問 放置されている状態では問題にはならないか。

答 特定空き家については非常に問題がある中で対策を進めている。

—/ その他の質問 /— ・共創デスクに関すること /



会派に所属しない議員

おがわ ともこ 議員



「貧困の連鎖を防ぐために 生活困窮世帯への学習支援充実を」

問 生活保護や就学援助世帯の生徒について、学習環境を把握できているか。

答 生活保護も就学援助等も家庭の学習環境まで把握はしていない。

意見 地域福祉課では把握していない。学習支援事業の必要性を知るために、関係部局間でしっかりと情報共有するように願う。

問 対象生徒の学習支援事業について、現在の事業内容と今後の計画はどうか。

答 直営で、教師OBや教師を目指す学生が学習支援員である。本人や家族の希望で学習に参加し、自学自習している。直営が望ましいと思い、今後も継続していく。

意見 先程の答弁、また県内12市町で9市町が専門機関への委託という状況を考えても委託にメリットがあるように感じる。

「オーガニック給食の導入を 検討してはどうか」

問 化学肥料等の増加に伴い、アトピー性皮膚炎等のアレルギー疾患が増えているとも言われている。学校給食に化学肥料等に頼らない有機栽培、いわゆるオーガニック給食を導入してはどうか。

答 直ちに導入は困難であるが、一つの研究課題ということで今後も対応していく。

意見 月1回のオーガニック米飯給食や提供数の少ない飯南、飯高の給食センターから始める等を目指せば可能かもしれない。その辺りも踏まえ、研究し続けて欲しい。



会派に所属しない議員

どのむら 殿村
みねよ 峰代 議員



飯高町の風力発電計画への
松阪市の姿勢は (part 2)

問 地域住民の意向をどう捉えているか。出された要望書はどう応えていくのか。

答 危惧していることに十分理解。要望に対して応えられる部分が非常に少ない。知事、環境大臣、経済産業大臣もこの事業に対する賛否は述べていない。

意見 風力発電が住民の生活を脅かすものではないエビデンスを示すことを求める。

松阪市の広報活動
～情報を配信する姿勢～

問 「広報まつさか」の配布状況、公共施設での電波配信状況をどう考えているか。

答 「広報まつさか」は旧自治会に一回1部92.7円で配布していただいている。広報が届いていない方は公共施設、スーパー等へ取りに行っていたいただきたい。Wi-Fi整備は、公民館等のコミュニティセンター化も勘案し、前向きに検討する。

意見 情報弱者の方々にも十分に行き渡るよう、努力・改善していただきたい。

いけなくなってしまった学校
コロナ禍の不登校問題

問 学校生活における不登校の実態は。

答 小中学校ともに昨年度より増加。来年度一番力を入れて進めなければならない問題。

意見 松阪市の教育を度量の広い、継続的なものに。



公明党

まつおか 松岡
つねお 恒雄 議員



「HSC=人一倍繊細な子ども」
への理解と支援

問 1996年、アメリカの心理学者エレン・アーロン博士が提唱したHSC(=ハイリー・センシティブ・チャイルド)とは、
①何事も深く考えて処理をする。
②五感が敏感で、過剰に刺激を受けやすい。
③共感力が高く、感情の反応が強い。
④ささいな刺激を察知する。
4点の特徴が上げられ、5人に1人が該当すると言われ、不登校の原因にもなっている。学校教育における、このHSCへの配慮についての考えは。

答 一人一人の子どもに寄り添いながら、互いの特徴を認め合い、個性を大切にす教育実践を行っている。研修会等を通じて、HSCを初めとした子どもの理解を進めてまいりたい。

意見 HSCの子どもが安心して過ごせる教育環境をつくるのが、全ての子どもたちのためになる。しっかり取り組んでいただきたい。

HSCの主な特徴	
何事も深く考えて処理する	
●行動するのに時間がかかる	
●一を聞いて十を知る	
五感が敏感で、過剰に刺激を受けやすい	
●合わない服やチクチクする服が苦手	
●音や光、におい、味、暑さ、寒さに敏感	
共感力が高く、感情の反応が強い	
●怒られている人を見るのがつらい	
●不公平なことに強く反応する	
ささいな刺激を察知する	
●表情や声の調子で小さな変化に気付く	
●芸術作品への観察力が鋭い	

その他の質問 / 帯状疱疹ワクチン接種助成 / HPV 積極的推奨再開に向けて /



公明党

おくて
奥出 かよ子 議員

男女共同参画の視点における 女性委員登用比率

問 教育委員会所管の各種委員会として、男女50%を基準にすると、極端に高い低いのばらつきを、調査したことはあるか。

答 松阪市男女共同参画プランの中では、市の審議会等の委員の参画において、男女のいずれか一方の数が委員総数の40%未満にならないことを最終的な目標とし、プラン期間内においては、女性委員の登用を積極的に進めるために、女性委員の平均登用率を35%となるよう、努力目標を定めている。

意見 32の各審議会が全て目標を達成していけるよう、具体的な取組みをお願いしたい。

問 防災会議における女性比率の低下はどうか。

答 委員は、条例による“充て職”もあり、各種団体の長や選任される委員に男性が多い状況で、現状の委員定数40人中5人の女性委員を委嘱している。女性比率は12.5%となっている。

意見 有事に備え女性比率を必ず上げていただきたい。女性の比率を上げることで多様な声を吸い上げることができる。

問 男女共同参画の視点から、女性職員の管理職登用をしていくキャリアアップの政策、対策、取組みは。

答 妊娠・出産、育児、介護等と仕事の両立支援策の周知と環境整備を図ることで、働き続ける職場にしていきたい。



蒼水会

あかつか
赤塚 かおり 議員

登下校の安全安心のために

問 教科書のページ数が増加、重いタブレット端末が増え、ランドセルは重くなってきている。タブレットの持ち帰りについて今後の方向性があるのか。

答 基本的には学校で保管をしながら充電をする。タブレットを使う・使わない、必要のない場合では使わない、このめりはりが一番大切である。

意見 タブレット端末の使用については、今後注視していきたい。

問 各学校に置き勉指導を行っているのか。

答 タブレットの活用等とともに、持ち帰る量の軽減を進め、家庭学習の在り方、教科書と子どもとの学びの関わりについて検討を進める。

問 通学路の危険箇所があった場合、学校の対処と指導は。

答 登下校の安全確保について、関係機関と地域と連携を図りながら進める。

意見 学校は、保護者の声と地域を結ぶ大きな役割を担っている。連携強化を。

投票済証の活用

問 全国には趣向を凝らした投票済証がある。市民公募のデザインに変更して投票率向上の1つにしてはどうか。

答 歓迎する一方、利益、不利益が発生する。選挙管理委員会に諮^{はか}っていただく。

意見 松阪らしい投票済証に。



政 友 会

やまもと よしひろ
山本 芳敬 議員

放課後児童クラブの在り方について

問 厚生労働省が示す放課後児童クラブの運営指針で学校との連携において、子どもの生活の連続性を保障するために学校との連携を積極的に図るとある。教育長より校長会等で徹底していただきたい。

答 放課後児童クラブと学校との連携は重要であり、様々な機会を通じ、校長会や保護者会でお互いに連携していくことを丁寧に行っていききたい。

問 地域関係機関との連携では、地震などの災害時や非常時も含め学校や地域との連携、情報共有は不可欠である。保護者の負担にならない範囲で年数回、保護者、支援員、地域や学校で構成する運営委員会といった協議組織が必要ではないか。

答 良好な関係性の構築のために住民自治協議会、保護者や社会福祉法人や指導員の皆さんの意見や意向なども確認し、議員ご提案の組織づくりについても検討してまいりたい。

問 今後、放課後児童クラブの在り方等を正式な形で示していただきたい。

答 放課後児童クラブの運営、在り方については、真ん中に子どもの学び、生活をしっかりおいて協議していききたい。公設公営のメリットであるとか保護者の方々に分かっていただくよう、現場の声を聞いて進めていきたい。



会派に所属しない議員

かいじゅう つねゆき
海住 恒幸 議員飯高の風力発電計画
20年後の責任は誰が負うのか

問 住民の声は「計画を断念し白紙撤回せよ」というもの。必要なのは撤退のルール作り。松阪市は「合意形成は無理。(撤退の)判断を」と事業者に働き掛ける資格がある。市が守るべきは住民の安心で安全な暮らし。どこかで判断しなければならぬと思うがこの点はどうか。

答 自由な経済活動を行政として制約するのは非常に難しい。行政の立場は公平公正でなくてはならない。一定のルール作りはできない。最終的には事業者に判断していただくことになる。

問 地域が同意をしないという状態が濃厚な中でも事業者が現地調査に入ると、時間もコストもかかる。地域の趨勢が明らかなら、それ以上調査に入らないようジャッジすることは、自治体の裁量でできるのではないか。

答 自治体の裁量権で私企業に助言できる立場にあるが、民主主義のプロセスがある。乱発はできない。知事意見で取りやめも含め、大規模な見直しに言及しており、ボールは事業者側にある。

問 電力の固定価格買取制度が20年で切れ、耐用年数もきたとき、更新か取り壊し、撤去かの判断を業者に白紙委任しなければならない。責任は誰が負うのか。

答 事業者が責任を負うのが当たり前。白紙委任ではなく、その時点でどうするかは事業者が判断すること。

言うてんか!

聞いてんか!

オンライン 議会 報告会



第18回議会報告会 6月1日 YouTubeにて 動画の配信スタート



令和4年春に予定していた議会報告会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、地域に伺うことを控え、動画配信で行うこととなりました。

これまでのような対面方式の議会報告会ができなくなり3回目のこととなります。過去の報告会もあわせて、ご視聴ください。

ご存じですか?

松阪市議会  YouTube
チャンネル

登録者が少なくて...



松阪市議会は YouTube で、
いつでもご覧いただけます!

是非チャンネル登録を！
お願いします！



タブレットでペーパーレス化！（議会改革）

～タブレットを使うようになって～

市議会では、昨年5月定例会で紙とタブレット端末の併用を経て、昨年9月の定例会からタブレット端末を本格使用しています。タブレットは全議員に配布され、事務連絡から議案まで完全ペーパーレスとなりました。このため、議員は議会活動をしていく上で、タブレット操作に慣れることが不可欠です。議会の各場面で実際にどのように使っているかを見てみましょう。



本会議

昨年9月の本会議から議案をタブレット端末で読むようになりました。9月はいわゆる「決算議会」なので、他の時期の定例会よりも議案資料が多く、スタートとしては大変だったかと思います。

具体的には決算書と実績報告書を前年度の決算書と見比べるなど、ただでさえ決算審議は奥ゆきが深いものです。単にタブレットで資料を読めればいいわけではなく、議案を読み込むために活用力が求められます。しかし、逆に言えば、9月定例会を乗り切れれば、議会の他のどんな会議でも大丈夫です。



常任委員会

常任委員会（9月定例会の決算審査では分科会）ではスピードが求められます。予算書や条例案などの議案のページごとの説明はとても速く、それについていくようにタブレットのページを繰っていきます。委員（議員）からの質問は、ページをさかのぼったり、

先に進んだり、委員によって方法はまちまちです。自分が行う質問はタブレット機能でふせんをつけたり、タブレット画面に専用のペンをタッチすることで各ページにメモを書き込んだりするなど、委員それぞれの工夫で対応しています。



その他の会議

『みてんか』を編集している広報広聴委員会では、『みてんか』のレイアウトページを画面に共有しながら、会議を進めていきます。これまで用意していたカラーコピーが不要になりました。

議会運営委員会などでも、その日の会議で話し合わなければならない資料がすべてタブレットで見ることができることは言うまでもありません。

これまで議会ごとに紙の議案書や資料をたくさん持ち運んでいた時代はもう過去のものになりました。他県の議会との情報交換や視察でも、タブレットの画面越しにリモートで質問をしたり、説明を聴いたりすることができるので、松阪市議会にいながら全国の議会とつながることができるのです。今後はコロナや災害などで議員が出席できないとき、議員の自宅と議会とをタブレットでつないだ対応も必要となる場合が想定されます。これらについて、現状では、地方自治法上の制約もありますが、どうあるべきか、いずれ検討されていかなければならない課題であります。





令和4年6月定例会の開催日程（予定）

会期
23日間

日	月	火	水	木	金	土
				6/9 議会運営 委員会	10	11
12	13	14	15	16 本会議 (議案上程) (提案説明)	17	18
19	20	21	22 本会議 (議案質疑) (委員会付託)	23 本会議 (一般質問)	24	25
26	27 本会議 (一般質問)	28	29 本会議 (一般質問)	30 委員会 環境福祉 文教経済	7/1 委員会 総務企画 建設水道	2
3	4	5	6	7	8 本会議 (議決)	9

本会議は市役所3階市議会議場で、委員会は2階市議会委員会室で、いずれも午前10時から開催します。



写真は掲載許可をいただいたものだけ掲載しています。



▲西黒部小学校のみなさん (11月18日)



▲柿野小学校・粥見小学校のみなさん (11月25日)



▲港小学校のみなさん(11月12日)



▲第五小学校のみなさん(11月19日)



写真を掲載した小学校と、天白小学校(11月5日)、小野江小学校(11月22日)など、たくさんの小学生が見学に来てくれました!

今月号の表紙は、松阪工業高校繊維デザイン科1年生村嶋花恋さんの「桜」。「春は桜のイメージが強かったので、背景や着物の柄に桜をとり入れました。全体的に淡い色合いに、春らしい雰囲気になりました。」



編集後記 ★★

令和4年最初の「みてんか」第89号をお届けします。感染拡大が続く新型コロナウイルスとの闘いは3年目に入りました。感染しやすい特性を持つ「オミクロン株」についても3密回避、マスク着用、こまめな手指消毒、換気等の基本的な感染予防対策と3回目のワクチン接種が急がれています。松阪市議会では新型コロナ対策を含む来年度予算の審議を行っています。1年間「みてんか」をどうぞよろしくお願いいたします。

広報広聴委員長 松岡 恒雄

広報広聴委員



【左から】
松岡恒雄（委員長）、深田龍（副委員長）、
東村佳子、小川朋子、赤塚かおり、
海住恒幸、中村誠、堀端脩



見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。